

ミニトピックス

戦後50年、戦時中の地図も展示され



「我楽多地図の魅力」展

地図にはそれぞれ歴史あり。地図はその当時を知ることのできる「生き証人」です。

図書館で開かれた「我楽多地図の魅力」展では、地図の役割や面白さ、大切さを知ってもらおうと昭和のものを中心に、明治・大正期のもの550点が展示されました。

道路や町名が変われば、捨てられる地図。出品者の山崎さん、浅岡さん、中西さんは「価値を見直して」と熱く語っていました。

絵てがみ講座

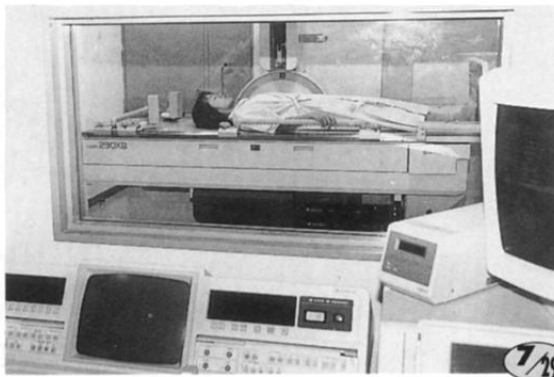
はがきに絵や文字を書くコミュニケーションアート、絵てがみ講座が勤労福祉会館で開かれました。集まった主婦や親子づれの参加者たちは、牧野正則先生の指導のもと墨の濃淡やにじみで微妙な感じを表現。下絵なしでリズミカルに筆を運んでいました。

今回、初めて参加した小学生は、なすの絵の横に「おばあちゃん、お元気ですか」とかわいらしい字を書き添えていました。



心のこもった絵てがみに

コンピュータ制御された最新機器



待望の人間ドックオープン

最新の検査機器を導入した人間ドックが、浜町の保健医療センターにオープンしました。検査は祝日と年末を除く毎週土曜日に予約制で実施。胃の検査について、バリウム検査が胃カメラかの選択制を設けた基本コースに加え、女性コース、精密コース、特別コースなどもあり、希望の項目が受けられます。あなたの健康管理は大丈夫ですか？

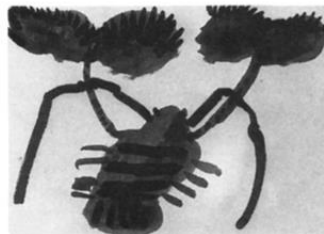
ご希望の方は、直接保健医療センターへ。

【先生の評】美しい線がかかれています。四文字のバランスも素晴らしいです。



中村 香織さん (6年)

〔形原小学校〕



にしざわ さとしくん (5さい)

【先生の評】ザリガニがはさみをふりまわしている様子が元気いっぱい描けました。

【先生の評】大好きなお母さん。やさしくて、おしゃれな様子がよくわかります。



かなざわ えりなちゃん (5さい)

〔南部保育園〕